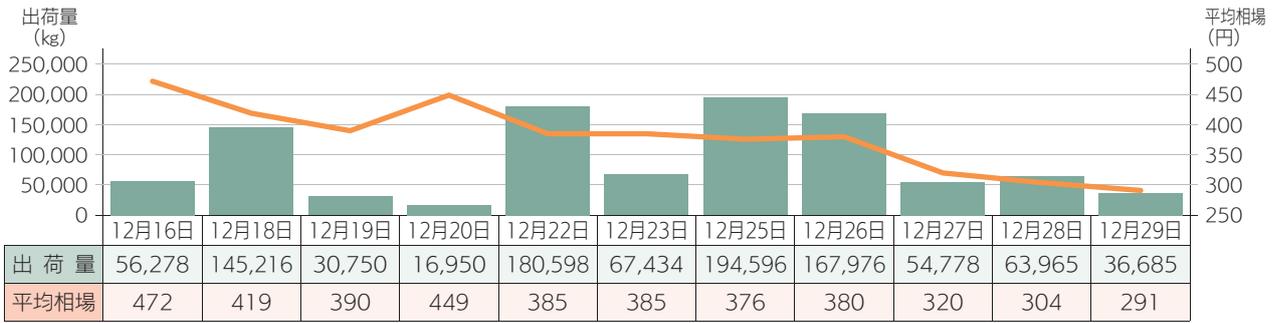


伊方町農業支援センターだより

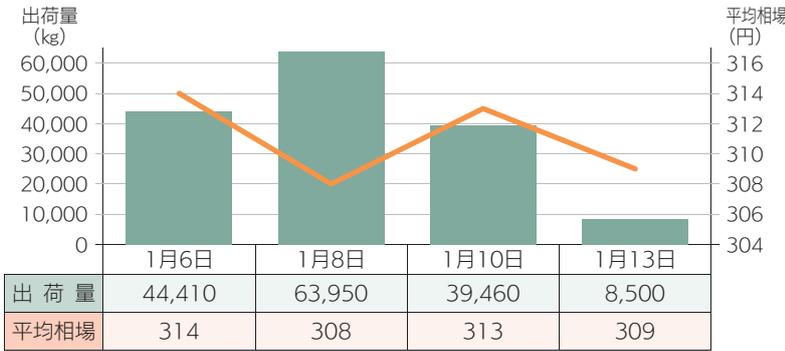
Farmer's Communication Magazine For IKATA Member's

温州・中晩柑の価格推移状況

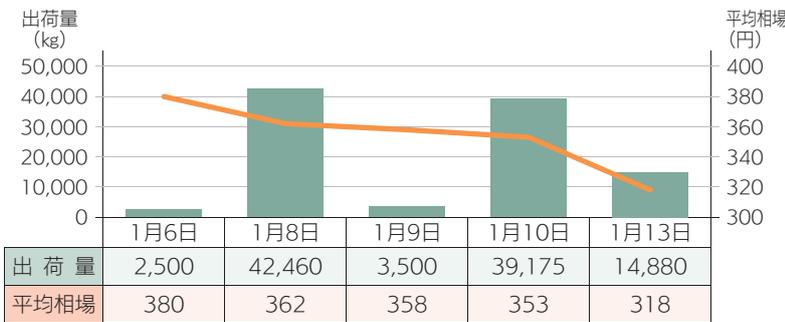
南柑
20号



伊予柑



太田
ポンカン



この各表では、南柑 20号・伊予柑・ポンカンの各取引市場（12月中旬～1月中旬）での平均相場と出荷量を示したものです。

年内「温州みかん」については、昨年を大幅に上回る数量格差、また、多くの産地が当初計画を上回る出荷があったため厳しい販売環境となりました。相場については、出荷数量を調整しながら行ったことにより大幅な下落をすることなく推移しました。

年明「中晩柑」については、昨年同様、食味は良好で引合いはあるものの、みかんの越年量が多い事もあり厳しい販売となっています。しかし、徐々にではあるが市場への入荷も減ってきており、ここから中晩柑へ切り替える所も増えてくる中、売り場面積をしっかりと維持していけるように計画出荷に努めていきます。

CONTENTS

1. 表紙 温州・中晩柑の価格推移状況
2. 第43回町見事業所農業祭
3. 伊方町青年農業者連絡協議会の活動紹介
4. 強い農業の継続のために！
シトラスファミリー
5. 新規農業者アンケート
6. 伊方町獣肉処理加工施設
運営開始から2年が経過しました
7. 伊方町の地域計画の概要について
全国の地域計画の策定状況について
8. 農業者年金に加入しましょう！

伊方町イメージキャラクター
サウジディー



No.47

企画発行／伊方町農業支援センター
〒796-0301 西宇和郡伊方町湊浦 1993-1
伊方町役場本庁2階 農林水産課内
TEL (0894) 38-2651 FAX (0894) 38-1373

◆瀬戸・三崎地域の受付窓口◆
瀬戸支所地域住民係 TEL (0894) 52-0111
三崎支所地域住民係 TEL (0894) 54-1111



第43回 町見事業所 農業祭

令和8年1月10日(土)にJA西宇和町見事業所主催の第43回農業祭が町見事業所に於いて開催されました。

伊方町農林水産課と緑の推進協議会による花の苗の無料配布、町見女性部によるバザーなどたくさんのイベントで大いに盛り上がりました。また、恒例の九町小学校児童の習字・絵画の展示や果実品評会の展示などたくさんの出品がありました。

農業祭の最後には餅まきを行い大盛況のうちに終了しました。



伊方町青年農業者連絡協議会 の活動紹介



伊方町青年農業者連絡協議会

会長 阿部 元喜

私たち伊方町青年農業者連絡協議会は、「伊方地区青年農業者連絡協議会」と「三崎地区青年農業者連絡協議会」の2つの協議会で構成されています。しかし、本年より三崎地区が協議会メンバーの減少に伴い休会。現在は伊方地区のみで活動をしております。青年農業者の減少は伊方地区にも当てはまり、伊方町青年農業者連絡協議会として組織体制について今後、協議が必要となっております。

今年度は私たちのみかんをゼリーに加工し、きなはいや伊方まつりで町内外の人に届けることができました。大人から子どもまで多くの方に喜んで頂きました。

視察研修では熊本のみかん産地を視察し、県内で開催されていた農業資材 EXPO に参加しました。先進的な農業技術も見ることができ有意義な時間となりました。その他、メンバー数名にて東京初競りの視察や、八西地区の小学校での出前授業も行っております。

また今後、県でのプロジェクト発表を伊方地区で控えており、その準備も進めております。来年度から本格的にプロジェクト研究に入るため、スムーズに研究活動を始められるよう取り組み内容の検討もしております。

若い農業者も少なくなっている中、私たち青年農業者の活動は地域の活性化にかかせないものとなっております。そして、活動の中で学んだことを日々の農作業にしっかり活かしていきたいです。

シトラスファミリー（三崎町家族経営協定組織）

強い農業の継続のために！

三崎地区で家族経営協定を締結する有志農家の組織「シトラスファミリー（会長：寺崎文人 会員数：15戸）」では、会員の資質向上と会員間の交流を図るため、毎年研修を実施しています。

今年度は、営農の継続に重要な課題である鳥獣害対策について、10月と12月の2回にわたり研修を行いました。

10月には、県の鬼北農業指導班を訪れ、鳥獣害防止施設（電気柵、ワイヤーメッシュ、フェンス等）の各種対策の展示を見学し、実際に現物を目にする事で、鳥獣害対策への理解が深まりました。

12月には、八幡浜支局地域農業育成室兵頭主任技師を三崎地区に招き、高周波音を活用した「音のバリア」によるカラス、ヒヨドリへの忌避効果や、今後被害が懸念されるニホンジカについて学びました。

これらの研修を通して、鳥獣害対策は最新技術の導入だけでなく、地域住民が一体となって取り組むことの必要性を強く感じました。

シトラスファミリーでは、夫婦、親子など家族ぐるみの活動を大切にし、今後も勉強会や視察研修を通じて会員同士の交流を深めるとともに、個々の経営向上を目指して活動を続けていきます。



鳥獣害対策実証の視察



兵頭主任技師による高周波音発生装置等の研修

新規農業者アンケート



き ど あきら
木 戸 陽

1. 就農したきっかけは？

親の病気

2. 農家に対するイメージは？

自由度がある、高齢化、担い手不足

3. 今後の目標は？

メディアを用いての柑橘消費拡大に向けた情報発信

4. 伊方町に望むことは？

農道整備、子どもの遊ぶ場所再整備(レッドウィングパーク等)

5. 活用助成金

新規就業者支援対策事業

伊方町獣肉処理加工施設

運営開始から 2年が 経過しました

皆様いつもご協力頂き誠にありがとうございます。人手不足により全ての捕獲個体を受け入れ出来ず大変ご迷惑をお掛けしています。少しずつ業務改善をしておりますので応援の程よろしくお願い致します。

「佐田岬ジビエ」の一部商品は伊方きらら館、佐田岬はなはな、亀ヶ池温泉でご購入出来ますので是非食べてみて下さい。



サダンディーコロッケ

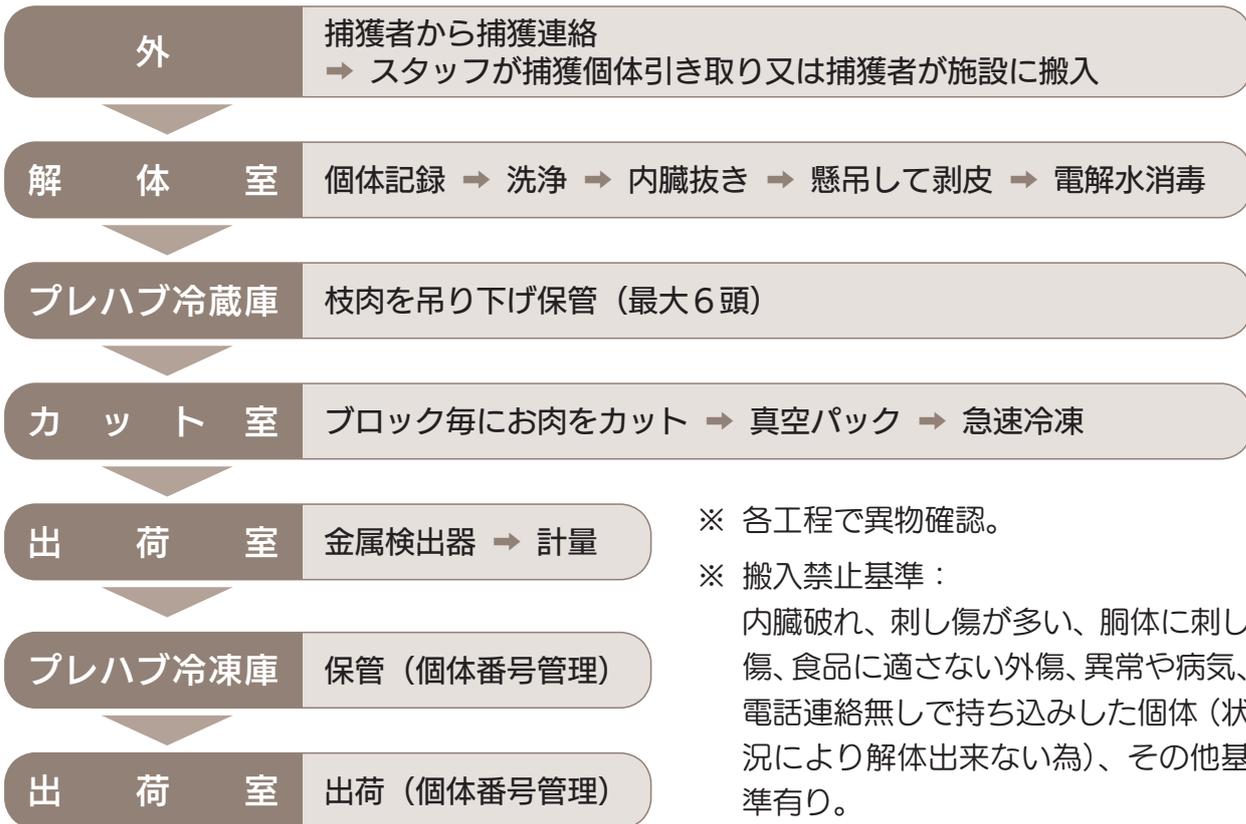


ソーセージ



猪ジャーキー

当施設の作業工程



※ 各工程で異物確認。

※ 搬入禁止基準：

内臓破れ、刺し傷が多い、胴体に刺し傷、食品に適さない外傷、異常や病気、電話連絡無しで持ち込みした個体 (状況により解体出来ない為)、その他基準有り。

伊方町の地域計画の概要について

- 令和5年度の改正農業経営基盤強化促進法により、本町では、中山間地直接支払制度の加入者を対象に（令和6年度の5期を中心）アンケートを実施しました。
その結果を、令和7年1月に代表者会で説明をおこない、令和7年4月に公表して地域計画を策定しております。
- 地域計画の目的は、地域農業の将来ビジョンを明確化するとともに、農業者の減少における10年後の農地利用の明確化（目標地図）を通じた、①将来にわたる適正な農地利用の確保、②農地の集約化の推進による生産性向上としております。
- 地域計画は一度策定して終わりではなく、持続的に見直し、地域の実情に応じて、今後も取り組んで行くこととしております。（補助事業の交付要件になっている場合があるため。）
- これまでの農業委員会の取組み

伊方町
農業支援センター
だより

No.42 アンケート調査の協力について（周知）

No.44 基盤法の改正、新農地バンク制度（利用権）（窓口は町）

No.45 中山間直接支払制度の集落代表者へアンケート結果報告、
地域計画策定の報告（代表者会）

全国の地域計画の策定状況について

- 令和7年4月末時点の地域計画の策定数は、全国 1,615 市町村・18,894 地区。
- 地域計画区域内の農用地等の面積は 422 万 ha（全国）。
- 将来の受け手が位置づけられていない農地面積は 134 万 ha と約 3 割。

策定市町村数	1,615 市町村
策定された地域計画数	18,894 地区
地域計画区域内の農用地等面積	422 万 ha
目標地図に位置づけられた農業者の 10 年後の経営面積	<u>288 万 ha</u>
将来の受け手が位置づけられていない農地面積	134 万 ha

現状の内訳

- 地域ブロック別では、中国四国・関東地域において、受け手が位置づけられていない農地の割合が高い。比較的、農地集積が進んでいる北海道・東北では、担い手が多く位置づけられている。
- 目標地図に位置づけられた農業者については、担い手（認定農業者・新規就農者等）が約 3 割、残り 7 割は現状維持で中には 70 代～80 代の方も位置づけられている。

若い農業者の 皆さん！ 自分の老後 自分で守れますか？

若い
今こそ年金
アクション！

若い農業者の方は、**国民年金の上乗せの
公的な年金「農業者年金」**に加入して
安心して豊かな老後を！

ポイント

1

国庫補助で手厚い支援！
1万円の自己負担で**2万円の積立てが実現！**

ポイント

2

早く加入すれば、**国庫補助が長く受けられる**

ポイント

3

自ら支払った保険料は、
全額社会保険料控除の対象！
さらに**保険料は自由に選べる！**

農業者年金の内容やご相談については、
最寄りの農業委員会かJAまたは農業者年金基金に
お問い合わせください。

独立行政法人 **農業者年金基金**

● 専門相談員

TEL : 03-3502-3199

● 企画調整室

TEL : 03-3502-3942